

市民意見募集結果

幅広く市民の意見を聴取するため、第2回 新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会後に、当日の資料や議事要旨を市ホームページや各区役所、区民センター等で閲覧できるようにして、市民からの意見を募集しました。

また、意見募集を行う旨を市ホームページや広報紙7月号に掲載して周知を図りました。

募集期間	平成30年7月23日（月曜）～8月10日（金曜）
提出方法	郵送、FAX、電子メールまたは持参
意見提出数	30通

（1）機能・仕様について

（主な意見）

- ・「文化」の拠点なので、シドニーのオペラハウスのように その街の象徴的な存在であってほしいと考えます。
- ・大阪中之島のフェスティバルホールに負けないような施設にして欲しい。国内外の大きなイベントに対応できるようなホールになることを期待します。
- ・ホールの内外観とも文化ホールらしく外に開け、公園を配置するなど外に向かって「見える化」する方向も賛成です。
- ・雨天でも傘を差さずに入場できるような場所、整備をすること。
- ・大ホール、中央区の新しいホール、中ホール含め、あらゆるジャンル、分野で広く多くの世代の人が活用できるような、多目的ホールが良いように思われます。
- ・「音楽のまち神戸」を世界にアピールするために、音楽ホールが必要だと考えます。
- ・市が持っている神戸市混声合唱団、神戸市室内管弦楽団の本拠地として、シンボルとなるようなホールが必要であると考えます。
- ・新文化ホールを移転新築するにしても、是非、観客数（現在の文化ホール中と同程度）・搬入搬出や音響その他様々な設備などで演劇にふさわしいホール建設を要望します。
- ・市内には「松方ホール」や「芸術文化センター」など、音楽用のホールはあります。これ以上、音楽専用のホールが必要なのでしょうか？一方、演劇を中心とした舞台芸術のできるホールは小さい小屋しかありません（新神戸オリエンタル劇場はあるが、今年いっぱい一旦閉鎖）。中ホール規模の「舞台芸術」専用のホールも必要ではないでしょうか。

○舞台・設備○

- ・舞台空間が奈落も含めて今の中ホール以上の空間と設備があること。
- ・出演者の多い集団演技の芝居もあるので、楽屋の広さ、設備も充実したものが欲しい。

- ・楽屋が舞台からできるだけ近くに、トイレも衣装のまま使用できる広さが必要です。
- ・楽屋や搬入入り口へのアクセスがトラックや大型バスが数台駐車でき、アクセス道路も狭くないこと。
- ・バスターミナルの上ではなく、搬入・搬出が容易な地上階に舞台を設け、できれば、能登演劇堂のように野外空間との連携が取れるような舞台にしてほしい。
- ・ホールに必要不可欠である貸し練習室を充実してほしいと考えます。建物内に大小さまざまな練習室を作っていただきたいと思います。
- ・リハーサル室を、新大ホール、新中ホールともに設けるようお願いいたします。この大きさは、それぞれの舞台と同じ大きさでお願いします。また、このリハーサル室は、ホール使用者が使用しないときは、外部に貸し出していただきたいと思います。
- ・ホールに良いピアノが必要だと考えます。良いピアノを置けば、良い演奏家も集まり、活性化に繋がると考えます。そのためにも、ピアノの管理の専門家も置いていただきたいと思います。

○音響○

- ・静かな環境下で、セリフが聞き取りやすい音響環境、たとえば大阪新歌舞伎座のように残響音を 0.8 程度にして欲しい。

○席数○

- ・席数は、現在の大倉山にある神戸文化ホールと同じレベル（大ホール：2000 席以上、中ホール 900 席）を希望します。舞台の大きさも現在と同じ規模でお願いします。
- ・県庁所在地としてふさわしい、特に大ホールについては、音楽コンクールについて兵庫県大会（予選）が行えるようなものを神戸で開催できるよう誘致できるホールにしてほしい。2,100 席は最低必要です。
- ・客席は現状での採算性を維持して行く上で現在の 800 席程度、同時に自由な舞台（アリーナ形式）が可能な 300 席程度の小劇場を併設して欲しい。
- ・2 階席も設けて客席の奥行きは出来るだけ短くし、舞台がよく見えるようにする。客席の数は 1、2 階合わせて 700 程度。
- ・質の高い音楽専用の 400～500 席ホールを望みます。
- ・500 人以下のホールで、それより少ないホールでも、例えば舞台を低くして、いっそのことフラットな床面でサロンコンサートもできるような、他府県の友人からも憧れの目でたずねられる旧居留地の一角に自慢できるような素敵なホールができれば良いと思います。
- ・LIVE でないと伝わらないものは多くあり、【生】に触れる機会が増える事により 市民の文化度が向上します。その為には 大ホール（1500 席以上）ではなく、複数の小ホール（200 席以下）が効果的だと思います。ジャンルも様々なものが混ざった方が面白くなると思います。
- ・1000 人以上のホールを市民が借りて利用する頻度は高くないと思います。

○料金○

- ・神戸市民あるいは神戸出身（市内の大学、学校の卒業生・在学生）の利用料金は一般に比べて

安く、入場料（鑑賞料）も市内在住、在勤、在校生はそれ以外の方の料金より、安くしてください。

- ・使用料について、現在のまを希望します。

○運営○

- ・多様な催しに対応するため3ホール一体で運営する部署が不可欠です。
- ・音楽・演劇を子供のコミュニケーション教育の一環としても位置付けて欲しいと思います。
- ・本部は1カ所だとしても、物理的には事務所は2カ所以上に分散されると思います。タイムラグ等が発生しないような運営、万が一の時の責任の所在を明確にしてください。

(2) その他について

(主な意見)

- ・ホールについては、神戸（三宮）の特性からいって、JRや私鉄、地下鉄、バスのすべてにアクセスがよい三宮駅から近いこと。
- ・三宮駅前という素晴らしい立地にホールを整備することは大変喜ばしいことだと思います。
- ・今回整備計画で三宮バスターミナルと市役所2号館跡に移ってくる、というのうは便利で助かります。
- ・中ホール建設が現在の市役所近辺になるようであれば、大ホールなども含めて三宮地域を巻き込んだ規模になることで、宿泊、飲食など、経済効果・街の活性化は大きいと思います。
- ・大、中と小が別の場所になると迷う人がいるので一か所にまとめるか、名称を変えるべき。
- ・現大倉山での建替えは難しいのでしょうか？新開地に「喜楽館」ができ、大倉山に大、中のホール、図書館、と文化ゾーンの流れができ神戸らしいように思います。
- ・文化は1カ所に固めるのではなく、各地域の文化を大切に育ててほしいと思います。
- ・神戸文化ホールは40年以上、市民や多くの人が利用してきました。不便を感じないという意見が8割を超えています。現在の場所での改修を含めて再度、計画し直してください。
- ・神戸文化ホールの整備を含む「三宮再整備」計画には反対。
- ・どうしても中央の新しいホールが必要だということであれば、市役所2号館跡に音楽専用ホールと併設するとか、元町駅・神戸駅近辺などに新たに建設するとかは無理なのではないでしょうか。
- ・中央区の新しいホールに現・文化ホール（中）の機能を持たせるのは難しいのではないのでしょうか。集会所、多目的ホールとして、区民の憩いの場所にすべきです。
- ・「日本文化鑑賞」をツアーに組み込んでもらうことや、ロビーやホワイエを使ったイベントの実施などを、インバウンドの面から検討してはどうか。
- ・ホールを何に使うのか、ホールで何をし、何を実現しようとするのか、を明確にすることが必要です。